

令和8年度



# 水田魚道指導者全国研修会

(in 滋賀)

## 開催のご案内

水田魚道の設置から維持管理、モニタリングについての専門知識や技術に関する講義を通じ、水田魚道普及のための指導者等を養成する研修です。

開催場所

▶ 滋賀県東近江市

開催日時

▶ 5/28(木) 12:10 から  
▶ 5/29(金) 12:00 まで

受講費  
1万円

対象

- ▶ ・多面的機能支払交付金組織の方
- ▶ ・土地改良区、県土連、行政関係のご担当の方
- ▶ ・環境保全型農業や生態系保全活動に取り組んでいる方

### 〈今回の研修のポイント〉

- ・「琵琶湖システム」として世界農業遺産<sup>(注)</sup>に認定(2022, 7)された地域で開催します。
- ・「魚のゆりかご水田プロジェクト」の取り組みを見ることができます。
- ・「一筆型」と「堰上げ式」の2タイプの水田魚道について学ぶことができます。

(注) 世界農業遺産：何世代にもわたり形づくられてきた伝統的な農林水産業と、それに関わって育まれた文化、景観、生物多様性などが一体となった世界的に重要な農林水産業システムを、国連食糧農業機関(FAO)が認定する仕組みです。



お問い合わせ ▶

(一社) 地域環境資源センター 農村環境部 (担当：山本)  
〒105-0004 東京都港区新橋5-34-4  
TEL 03-5425-2461 FAX03-3432-0743  
E-mail : t.yamamoto@jarus.or.jp

令和7年度 水田魚道指導者全国研修会(in兵庫)の様子

詳細は開催案内をご覧ください。

お申込み、お待ちしております！

※開催案内は下記URLのセンターホームページから入手できます。

申込み資料は<https://www.jarus.or.jp/>からダウンロードできます！

## 令和8年度 水田魚道指導者全国研修会プログラム

	時間	内容等	
5 月 2 8 日  (木)	12:10	集 合 出 発	集合場所：新幹線米原駅※昼食は済ませておいて下さい (参考) 新幹線：東京方面から 新幹線ひかり 637号新大阪行11:47着 新大阪・博多方面から新幹線ひかり648号東京行11:52着
	13:10	主催者挨拶	(一社) 地域環境資源センター(農村環境部長 齋藤 伸)
	13:15~13:35 (20分)	自己紹介	現在の活動、研修で学びたいことなどを紹介
	13:35 ~ 14:35 (60分)	室内講義①	水田魚道普及の現状と今後の課題(仮) 講師：メダカ里親の会 事務局長 中茎 元一
	(10分)	質疑応答	室内講義①について
	(10分)	休 憩	
	14:55~15:55 (60分)	室内講義②	水田魚道の開発・普及と管理について(仮) 講師：ナマズのがっこう 事務局長 三塚 牧夫
	(10分)	質疑応答	室内講義②について
	16:05 ~ 16:45 (40分)	室内講義③	栗見出在家町魚のゆりかご水田協議会の活動紹介(仮) 講師：事務局長 小林 弘子
	(10分)	質疑応答	室内講義③について
	16:55~17:00 (5分)	事前連絡～ 出 発	ホテルへ移動
17:30 ~ 19:30 (120分)	情報交換会	会場：能登川駅付近(予定)	
5 月 2 9 日  (金)	8:30	集 合 移 動	ホテル 入口集合 ※チェックアウトは済ませて下さい ホテル→栗見出在家町公民館
	8:45~9:00 (15分)	荷物整理 移 動	栗見出在家町公民館→現地
	9:00~10:00 (60分)	現地見学 (小雨決行)	水田魚道を活用した地域活動の紹介 講師：栗見出在家町魚のゆりかご水田協議会
	10:00~10:30 (30分)	移 動 休 憩	現地→栗見出在家町 交流会館(明寿苑)
	10:30 ~ 11:30 (60分)	意見交換会	取組みと抱えている課題、利活用の方法、動機付け等、講師と研修生で情報・意見交換(全国の活用事例を説明)
	11:30 ~ 11:50 (20分)	閉 会	修了証授与及び記念撮影(解散)
	12:00	バス出発	移動先：JR能登川駅経由新幹線米原駅 (参考) 新幹線：東京方面行へ 新幹線 ひかり650号東京行12:57発 こだま728号東京行13:33発 新大阪・博多方面へ新幹線こだま715号新大阪行13:16発 ひかり641号新大阪行13:53発

※プログラムは変更する場合があります。